

| 記者発表（資料配付）  |              |                                |                        |                        |
|-------------|--------------|--------------------------------|------------------------|------------------------|
| 月／日<br>(曜日) | 担当課・班        | T E L                          | 発表者名<br>(担当係長名)        | 同時発表(配布)先              |
| 4／28<br>(金) | 文化財課<br>文化財班 | (内線) 5764<br>(外線) 078-362-3784 | 課長 山下史朗<br>副課長兼班長 熊谷久男 | 文化庁<br>中播磨県民センター、但馬県民局 |

## 平成 29 年度「日本遺産」の認定について

### 1. 発表概要

文化庁は、平成 29 年 4 月 5 日（水）に開催した「日本遺産審査委員会」の審議の結果、全国の自治体から提案のあった 79 件の中から 17 件を平成 29 年度の「日本遺産」に認定しました。

兵庫県では、平成 27 年の篠山市、平成 28 年度の淡路市・洲本市・南あわじ市に続き、姫路市・福崎町・市川町・神河町・朝来市・養父市が申請した「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる 73km の轍～」が認定されましたのでお知らせします。

なお、文化庁では、平成 27 年度から「日本遺産」の認定制度を整備しており、2020 年の東京オリンピックまでに 100 件程度認定を予定しています。

### 2. 全国の状況

申請：79 件（平成 27 年度 83 件、平成 28 年度 67 件）

認定：17 件（平成 27 年度 18 件、平成 28 年度 19 件）

### 3. 兵庫県の申請状況

| 申請者                          | ストーリーのタイトル                                 |
|------------------------------|--------------------------------------------|
| 姫路市、福崎町、市川町、<br>神河町、◎朝来市、養父市 | 播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶を<br>たどる 73km の轍～ |
| 高砂市                          | 恋人たちの聖地巡礼～結びのまち高砂～                         |

◎はとりまとめ市

## ○認定された日本遺産の概要

(申請者) 姫路市・福崎町・市川町・神河町・朝来市・養父市

(タイトル)

「<sup>ばんたん</sup>播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる 73km の轍～」

(ストーリーの概要)

兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・飾磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道があります、“銀の馬車道”です。さらに明延鉱山、中瀬鉱山へと“鉱石の道”が続きます。わが国屈指の鉱山群を目指す全長 73km のこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに歩みを進めると各鉱山の静謐とした坑道にたどり着きます。

近代の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついぶし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱山資源大国日本の記憶へといざないます。

ストーリーの構成文化財一覧表

| 番号 | 文化財の名称<br>(※1)                                  | 指定等の状況<br>(※2) | ストーリーの中の位置づけ (※3)                                                                              | 文化財の所在地 (※4)        |
|----|-------------------------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| ①  | いくのこうざんりょう<br>生野鉱山寮<br>ばしゃみち<br>馬車道跡            | 未指定            | 生野・姫路間 49km を最短で結ぶ日本初の産業専用道路として、明治 9 年 (1876) に完成。「銀の馬車道」として親しまれている。                           | 朝来市・神河町・市川町・福崎町・姫路市 |
| ②  | しかまつものあげばあと<br>飾磨津物揚場跡                          | 未指定            | 銀の馬車道の発着点で、生野鉱山の物資を専用扱う貨物港。馬車道に伴って造られ、レンガ製倉庫や港湾護岸が残る。                                          | 姫路市                 |
| ③  | ばしゃみちしゅうちく ひ<br>馬車道修築碑                          | 未指定            | 明治 9 年 (1876) の銀の馬車道完成を記念して建てられた。道を造る経緯や意義、経過が記され、困難であった工事の様子が克明にわかる。                          | 姫路市                 |
| ④  | つじかわまち<br>辻川町                                   | 未指定            | 銀の馬車道沿いにある宿場町。東西南北の街道が交差する地点で、馬車道の物資中継の拠点となった。                                                 | 福崎町                 |
| ⑤  | みきけじゅうたく<br>三木家住宅                               | 県有形            | 辻川町を治めた大庄屋の屋敷跡。江戸時代中～末期に造られたが、銀の馬車道建設にあたって宿場町の中央を道が通るようになり、屋敷地の一部を供出した。                        | 福崎町                 |
| ⑥  | やかたまち<br>屋形町                                    | 未指定            | 銀の馬車道沿いの宿場町。江戸時代からの宿場町で、当初計画では馬車道のルートからは外れていたが、嘆願書を提出して道が通った。                                  | 市川町                 |
| ⑦  | あわがまち<br>栗賀町                                    | 未指定            | 銀の馬車道沿いの宿場町。生野の玄関口として、鉱山に必要な物資を揃える搬入基地の役割を担った。                                                 | 神河町                 |
| ⑧  | たけうちけじゅうたく<br>竹内家住宅                             | 未指定            | 栗賀町にあるお茶問屋の邸宅跡。日本茶は生野で需要が高く、製造販売した「仙霊茶」は良質の茶として広く知られた。                                         | 神河町                 |
| ⑨  | いくのこうざんかんれんいこう<br>生野鉱山関連遺構<br>(生野鉱山及び鉱山町の文化的景観) | 国選定重要文化的景観     | 明治元年に政府の直轄となり、最新技術が投入された日本の近代鉱山第 1 号。<br>銀の馬車道の終着点で、近代化に伴う資産がまちのあちこちに残り、明治に造られた製錬工場が現役で稼働している。 | 朝来市                 |

|   |                                                     |                        |                                                                                        |         |
|---|-----------------------------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| ⑩ | いくのこうざんまち<br>生野鉦山町<br>(生野鉦山及び鉦山町の文化的景観)             | 国選定重要<br>文化的景観         | 採掘に関連する役人や商人、鉦夫が生活した鉦山町。屋根に生野で作られた赤瓦を葺き、基礎や塀に製錬後の不用物を方形に固めた「カラミ石」を用いた建物が、独特の風景を形成している。 | 朝来市     |
| ⑪ | みこばたちゅうてつきょう<br>神子畑 鑄鉄橋<br>はぶちゅうてつきょう<br>・羽淵 鑄鉄橋    | 国重文<br>(有形)<br><br>県有形 | 生野と神子畑鉦山を結ぶ鉦石の道に架けられた鉄橋。神子畑鑄鉄橋は全鑄鉄製の橋梁として日本最古。羽淵鑄鉄橋は二連アーチ橋で、神子畑鑄鉄橋と様相が異なる。             | 朝来市     |
| ⑫ | みこばせんこうじょう<br>神子畑選鉦場跡                               | 未指定                    | もとは鉦山で、大正 6 年(1917)からは、明延の鉦石を選別する施設が置かれた。斜面を利用して流れ作業で選別した。                             | 朝来市     |
| ⑬ | きゅうみこばたこうざんじむしや<br>旧神子畑鉦山事務舎<br>(ムーセ旧居)             | 県有形                    | 生野鉦山に招かれた外国人技師の官舎として建てられ、その後神子畑に移築され、鉦山事務所として利用された。                                    | 朝来市     |
| ⑭ | あけのべこうざんめいしんでんしゃ<br>明延鉦山明神電車                        | 市有形                    | 明延鉦山と神子畑を結ぶ鉦山鉄道。昭和 20 年(1945)から客車が運行され、運賃から「一円電車」の愛称で有名になった。                           | 朝来市・養父市 |
| ⑮ | あけのべこうざんかんれんいこう<br>明延鉦山関連遺構<br>あけのべこうざんまち<br>・明延鉦山町 | 未指定                    | 錫・銀・銅を採掘した鉦山で、採掘を休止している今も、盛んな採掘で掘られた坑道跡が多数残る。<br>ふもとには鉦夫社宅、銭湯跡、映画館跡など鉦山関係者の暮らした町並みが残る。 | 養父市     |
| ⑯ | なかぜこうざんかんれんいこう<br>中瀬鉦山関連遺構<br>こうざんまち<br>・中瀬鉦山町      | 未指定                    | 西日本最大の金山。明治時代、生野鉦山とともに官営化され、現在も鉦山関連の工場が稼働し、鉦山に関わる町並みが残る。                               | 養父市     |

(※ 1) 文化財の名称には適宜振り仮名を付けること。

(※ 2) 指定・未指定の別、文化財の分類を記載すること(例：国史跡、国重文(工芸品)、県史跡、県有形、市無形等)。

(※ 3) 各構成文化財について、ストーリーとの関連を簡潔に記載すること(単に文化財の説明にならないように注意すること)。

(※ 4) ストーリーのタイプがシリアル型の場合のみ、市町村名を記載すること(複数の都道府県にまたがる場合は都道府県名もあわせて記載すること)。

## 主な構成文化財の写真

しかまつものあげばあと  
飾磨津物揚場跡



つじかわまち  
辻川町



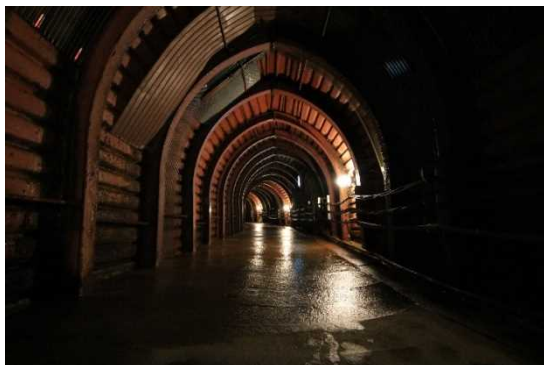
ば しゃみちしゅうちく ひ  
馬車道修築碑



いくのこうざんかんれんいこう  
生野鉱山関連遺構（生野鉱山工場、鉱山まち）



いくのこうざんかんれんいこう  
生野鉱山関連遺構（生野鉱山坑道）



あけのべこうざんかんれんいこう  
明延鉱山関連遺構（明延鉱山坑道）



## 平成29年度「日本遺産(Japan Heritage)」認定一覧

| 番号 | 都道府県名                       | 申請者<br>(◎印は代表自治体)                                                                 | ストーリーのタイトル                                 |
|----|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1  | 北海道                         | 江差町                                                                               | 江差の五月は江戸にもない ―ニシン繁栄が息づく町―                  |
| 2  | 山形県、北海道、青森県、秋田県、新潟県、石川県、福井県 | ◎酒田市(山形県)・函館市・松前町(北海道)・鶴ヶ沢町・深浦町(青森県)・秋田市(秋田県)・新潟市・長岡市(新潟県)・加賀市(石川県)・敦賀市・南越前町(福井県) | 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～           |
| 3  | 山形県                         | 鶴岡市                                                                               | サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ             |
| 4  | 埼玉県                         | 行田市                                                                               | 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田                      |
| 5  | 滋賀県、三重県                     | ◎甲賀市(滋賀県)・伊賀市(三重県)                                                                | 忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて―                      |
| 6  | 京都府                         | ◎京都府(宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町)                                                           | 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊                      |
| 7  | 大阪府、奈良県                     | ◎大阪府(大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町)、奈良県(葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村)                             | 1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路(大道)～     |
| 8  | 兵庫県                         | ◎朝来市・姫路市・福崎町・市川町・神河町・養父市                                                          | 播磨貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～       |
| 9  | 和歌山県                        | ◎和歌山県(和歌山市、海南市)                                                                   | 絶景の宝庫 和歌の浦                                 |
| 10 | 和歌山県                        | 湯浅町                                                                               | 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅                      |
| 11 | 島根県                         | 出雲市                                                                               | 日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～                  |
| 12 | 岡山県                         | 倉敷市                                                                               | 一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～和と洋が織りなす繊維のまち～             |
| 13 | 岡山県、福井県、愛知県、滋賀県、兵庫県         | ◎備前市(岡山県)・越前町(福井県)・瀬戸市・常滑市(愛知県)・甲賀市(滋賀県)・篠山市(兵庫県)                                 | きっと恋する六古窯 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―               |
| 14 | 高知県                         | ◎安田町・奈半利町・田野町・北川村・馬路村                                                             | 森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化― |
| 15 | 福岡県、山口県                     | ◎北九州市(福岡県)・下関市(山口県)                                                               | 関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～               |
| 16 | 熊本県                         | ◎山鹿市・玉名市・菊池市・和水町                                                                  | 米作り、二千年にわたる大地の記憶 ～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～         |
| 17 | 大分県                         | ◎中津市・玖珠町                                                                          | やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく                     |